

## 平成 29 年度 SATREPS 公募要領における前年度公募要領からの主な変更点

### 1. 研究内容及び審査の観点

- ・研究内容：対象感染症に、「カルバペネム・コリスチンなどの薬剤耐性菌」を追記しました。(募集要領 12頁)
- ・審査の観点：AMED で昨年度採択した「評点の目安」を「審査の観点（事前評価項目）」として公募要領に明示しました。(募集要領 16頁)

### 2. 対象国（共同研究相手国）

昨年度の対象国リストからイエメン共和国が減り、合計 134 ヶ国が対象となりました。  
(募集要領 94頁)

### 3. 研究開発提案書

- ・研究開発提案書（様式1）に英文フォーマットを追加いたしました。また、和文・英文フォーマットとも、「キーワード」欄を設けました。(募集要領 33～35頁)
- ・AMED 予算による（日本国内での）研究計画について、特にサイエンティフィックな内容をこれまで以上に明確かつ具体的に記載し、アウトプット（成果）を意識してもらうため、文言を2箇所に加筆変更しました。(募集要領 35頁、38頁)
- ・〈成果目標シート〉に挿入されている「付随的成果」表に、日本国への貢献・成果を意識して記載してもらうため、本表のタイトルを「日本への貢献・研究成果」に変更しました。  
(募集要領 37頁)
- ・相手国研究機関が支出予定の経費明細を記載するために記入表を追加しました。(募集要領 46頁)

### 4. 制度その他

- ・「研究倫理プログラムの履修等」について、複数のアクセスサイト（CITI Japan、「科学の健全な発展のために-誠実な科学者の心得-(日本学術振興会)」など）を明記しました。(募集要領 70頁)

以上